

2.平成16年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会報告（近畿ブロック）

平成16年度近畿ブロック婦人防火クラブ幹部研修会

大阪府、（財）日本防火協会との共催で、標記研修会を次のとおり開催しました。



1. 目的

近畿ブロック各府県（兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山・大阪）内の婦人等防火クラブにおける団体相互の交流と活動内容等の情報交換などを行うことにより、各府県及び地域間組織の一層の充実・強化と連携を図る。

2. 実施年月日

平成16年10月25日（月）13時30分～26日（火）11時25分

3. 開催場所

「ホテルアウィーナ大阪」（公立学校共済組合大阪宿泊所）
大阪市天王寺区石ケ辻町19番12号

4. 研修日程

【第1日目（10/25）】

（1）開会挨拶

- ・大阪府婦人防火クラブ連絡協議会会長
- ・大阪府総務部危機管理室消防救助課参事
- ・（財）日本防火協会 振興課長

（2）基調講演

「生きること・・・何があっても命を大切にしたい」

（3）「大阪市立阿倍野防災センター」での災害体験あるいは「大阪府中部広域防災拠点」施設見学

（4）交流会

【第2日目（10/26）】

（1）パネルディスカッション「大規模地震における婦人防火クラブの取り組み」

コーディネーター 山口 元伸《大阪府危機管理室総括主査》

（2）閉会挨拶 大阪婦人防火クラブ連絡協議会会長

本研修会には、近畿各府県から102名の幹部クラブ員が参加しました。

前澤氏の基調講演では、10年前の阪神淡路大震災で実際に被災された体験談や当時の婦人防火クラブの活動を通して、氏が痛感された命の重みや家族あるいは地域のつながりの大切さを勉強しました。

大阪市阿部野防災センターでは大地震の恐ろしさを改めて思い知り、万一の災害に備えての対処法や心構えを再確認することができました。

また交流会には、大阪府総務部危機管理室消防救助課長も駆けつけ、参加者相互の親睦を深めまし

た。

パネルディスカッションにおいては、大阪府危機管理室 山口総括主査の進行の下、府県代表の各パネリストが活発に討論し、参加者を含めての積極的な意見交換も行われました。

最後に、今後の近畿各府県間の結束を確認し合い、大阪府婦人防火クラブ連絡協議会小林会長のあいさつで、2日間に渡った研修会の幕を閉じました。



[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1.新春のご挨拶](#)
- [2.平成16年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会報告（近畿ブロック）](#)
- [3.婦人防火クラブ救急講習会（鎌ヶ谷・沓岐・十和田・飯館村・雲南）](#)
- [4.平成16年（1月～9月）における火災概要](#)
- [5.地方からの便り](#)
- [6.あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [7.日本防火協会からのお知らせ](#)
- [8.「メールマガジン創刊によせて」](#)